## 被験者募集のご案内

[内容に関するお問い合わせ先・書類宛先] 〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1 TEL 0422-47-8000 (内線 1451) 研究責任者 杏林大学保健学部理学療法学科 藤澤祐基

現在、杏林大学保健学部理学療法学科 藤澤研究室では、「高齢者疑似体験ゴーグルの装着が立位姿勢制御に与える影響」というテーマについて検討するため、以下の実験について被験者を募集しています。

研究課題名	高齢者疑似体験ゴーグルの装着が立位姿勢制御に与える影響
実験の概要	本研究では高齢者擬似体験ゴーグルを用いて複数の視覚入力条件を設定し、バランスゲームを行った際にどのように姿勢が変化するかを調べています。まず、問診票・質問紙(年齢、性別、身長、体重、整形外科疾患の既往、疼痛部位、利き足質問紙)への回答をお願いします。姿勢・動作をパソコンで分析するにあたり、手、足、頭、体幹に動きを測る反射マーカーをつけます。測定は、裸眼および高齢者疑似体験ゴーグル(白濁、視野狭窄、黄白濁)を装着し、バランスゲーム行い、その様子をビデオカメラで撮影します。バランスゲームはバランス Wii ボードの上で「身体を前後左右に傾けて、画面に表示される盤の穴にボールを入れる」というものです。
	<u>下記の1から3をすべて満たす方にご参加いただけます。</u> 1. 20歳以上
	2. 視力 1.0 以上で自覚的めまい等の屈折異常以外の視覚障害を有さない方
	3. 整形外科的疾患や計測に支障となる疾患の既往がない方
実験時間	概ね 30 分程度
実施期間	2022年2月19日 ~ 2022年12月31日
謝礼	あり・ なし ※謝礼支払いの場合は杏林大学の規定に準ずる
申し込み方法	■ メールまたは QR コードによる応募をお願いいたします。
	① メールアドレス: <u>yfujisawa@ks.kyorin-u.ac.jp</u>
	<ul><li>② メール本文へ以下をご記載ください:</li><li></li></ul>
	※メールでのご連絡または QR コードによる登録をいただきましたら、折り返しこち
	らからご連絡をいたします。